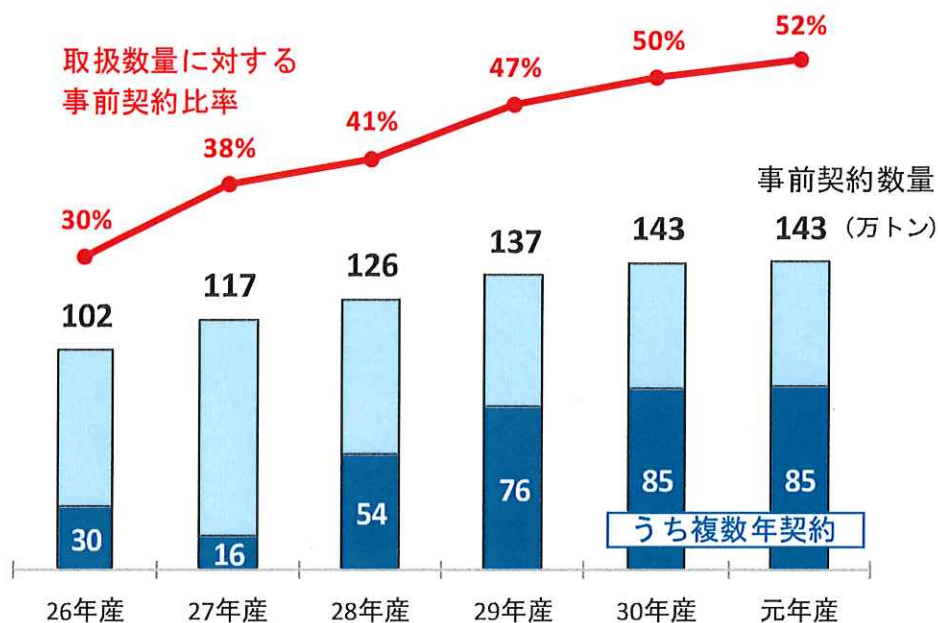


2 事前契約の取組状況

- 近年、主食用米では事前契約（複数年契約）の取組が増加しており、30年産は143万トン、取扱数量に対する事前契約比率は50%。
- 元年産は令和2年1月末時点で143万トン、事前契約比率は対前年産+2%の52%。

【近年の事前契約数量の推移】



【業態区別 事前契約の取組状況（速報値）】

	(万トン)		
	事前契約	複数年契約	単年契約
元年産	143.3 (100%)	85.4 (100%)	57.9 (100%)
全国農業協同組合連合会 経済連及び県単一農協等 全集連・全集連系県集荷組合	135.0 (94%)	81.4 (95%)	53.5 (92%)
単位農協 全集連系業者	8.3 (6%)	3.9 (5%)	4.4 (8%)

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注1：報告対象業者は、年間取扱量5,000トン以上の出荷事業者。

注2：「事前契約数量」は、収穫前の段階において確認書等により販売数量が決定している数量。

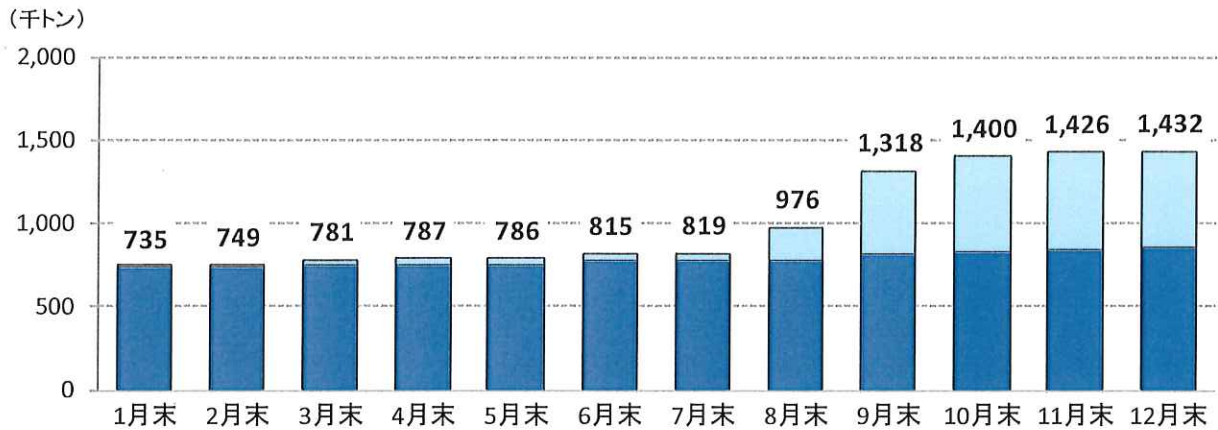
注3：「複数年契約」の契約期間は3年間が大宗である。

注4：「単年契約」とは、は種前・収穫前契約による数量。

注5：30年産以前は確定値、元年産は2年1月末時点の速報値。

注6：ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

(1) 令和元年産における月別の事前契約数量の推移（速報）



数量内訳

	1	14	27	30	30	39	41	202	502	565	579	578
■ 単年契約												
■ 複数年契約	734	735	754	757	756	776	778	775	816	835	847	854
単年契約／事前契約数量計						5%	5%	21%	38%	40%	41%	40%

【都道府県別の取組状況（元年6月末時点との比較）】

都道府県	元年6月末時点		2年1月末時点		都道府県	元年6月末時点		2年1月末時点	
	事前契約数量	うち単年契約	事前契約数量	うち単年契約		事前契約数量	うち単年契約	事前契約数量	うち単年契約
北海道	172.2	-	208.5	25.5	滋賀	7.7	-	34.9	18.8
青森	10.1	-	56.7	37.2	京都	-	-	6.8	6.8
岩手	82.1	-	88.8	-	大阪	-	-	-	-
宮城	125.9	13.2	126.9	13.2	兵庫	13.0	13.0	13.0	13.0
秋田	95.3	8.9	190.4	89.1	奈良	-	-	-	-
山形	21.0	-	79.6	50.2	和歌山	-	-	-	-
福島	43.2	-	45.9	1.1	鳥取	4.1	4.1	4.1	4.1
茨城	-	-	16.2	15.2	島根	2.4	-	34.7	31.5
栃木	69.6	-	74.0	4.5	岡山	-	-	-	-
群馬	-	-	0.2	0.2	広島	-	-	24.7	24.7
埼玉	0.6	-	7.8	6.9	山口	0.6	-	22.4	21.7
千葉	8.1	-	12.0	-	徳島	-	-	2.2	2.2
東京	-	-	-	-	香川	3.3	-	15.8	10.1
神奈川	-	-	-	-	愛媛	-	-	3.3	3.3
山梨	-	-	-	-	高知	-	-	2.1	2.1
長野	31.0	-	35.1	2.6	福岡	0.6	-	33.3	32.6
静岡	0.0	0.0	1.7	1.7	佐賀	-	-	-	-
新潟	110.7	-	170.2	62.2	長崎	-	-	-	-
富山	0.7	-	38.6	30.4	熊本	-	-	-	-
石川	1.5	-	21.7	20.2	大分	-	-	4.0	4.0
福井	9.3	-	9.1	-	宮崎	-	-	-	-
岐阜	-	-	15.0	12.4	鹿児島	-	-	-	-
愛知	1.5	-	13.0	11.3	沖縄	-	-	-	-
三重	-	-	20.0	20.0	全国	815	39	1,433	579

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注1：報告対象業者は、年間取扱量5,000トン以上の出荷事業者。

2：「事前契約数量」は、収穫前の段階において確認書等により販売数量が決定している数量。

3：「複数年契約」の契約期間は3年間が大宗である。

4：「単年契約」とは、は種前・収穫前契約による数量。

5：ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。